



# 石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成29年5月29日 第14号

発行者：校長 伊藤 俊

一県総体速報 ～ サッカ一部延長戦で惜敗16強入り逸す ～



〈キックオフ直前〉



〈後半終了 延長戦直前〉

宮城県で行われる全国高等学校体育大会（南東北インターハイ2017）サッカー競技の宮城県予選が5月27日（土）から行われ、西高サッカー部は石巻地区第1位校として初戦に臨みました。

会場は七ヶ浜スタジアムで相手は仙塩地区代表の富谷高。朝まで残った雨のせいで、人工芝のピッチは滑りやすいコンディションでした。11時10分キックオフ。西高は前半10分に先制するも、前半終了間際に逆転され前半を1対2で折り返しました。諦めずにひたむきにボールを追う西高選手達は、後半7分同点に追いつきました。それからは一進一退、互角のまま終了。勝負は延長戦に連れ込みました。延長戦では前後半に1点ずつ失点したものの、最後まで粘り強く、決して諦めずに戦い抜きました。

試合終了後両校選手は足がつった状態で激闘を物語っていました。今回のサッカー競技も昨年同様16強中15校が仙塩地区でしたが、西高は昨年の大敗の悔しい経験を生かし、今回本当にあと一歩のところまで相手を追い詰めました。感動的な試合をありがとうございました。後輩の皆さんは3年生から教わった「強さ」と「優しさ」と「悔しさ」を受け継いでください。お疲れ様でした。

## ～ 米国ミシガン大学と西高英語研究部交流 ～

5月26日（金）英語研究部とミシガン大学の交流会が行われました。ミシガン大学の学生は、3年ほど前から石巻市の「いしのまき学校」という団体と交流関係があり、今年も5月初旬から3週間ほど石巻市に滞在し活動しています。今回は、初めて西高に来校し言葉が通じるか分からない緊張感のある中で交流が行われました。前半は主に自己紹介、後半はミシガン大学の学生からインタビューの形式で部員に対し、「自分の住んでいる地域の好きなどころ」、「他には負けないポイントはどこか」などインタビュー形式で交流が行われていました。お互いの言葉が伝わらず、もどかしい雰囲気になるときもありましたが、一生懸命伝えようと奮闘していました。

○2年3組 平家 妃菜 さん：ミシガン大学の皆さんと交流してミシガン大学やアメリカについてたくさんのことを教えていただきました。慣れない英語での会話でしたが石巻について話すことができました。とても良い経験になりました。

○2年3組 大澤 由奈 さん：海外の方と直接話したりするのは初めてだったので、思いが通じなかったりしましたが、とてもいい経験になりました。今回の経験を忘れずに今後に活かしていきたいです。

○2年1組 及川 晴楓 さん：アメリカの大学生と交流するという貴重な体験をしました。またこのような機会があったら参加したいです。

